



# やおつ 福祉だより



社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会  
岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3  
TEL 0574-43-4462 FAX 0574-43-2199  
<http://www.shakyo.or.jp/hp/982/>



憩いの場くたみん お話に花が咲いて皆さん笑顔^^

- 平成28年度事業・決算報告、平成29年度事業計画、収支予算
- 社会福祉協議会 新役員の紹介
- 地域の支えあい活動を進めます(支えあいサポーター養成講座を開催)
- ほっとカフェほくぶ開催、地域の憩い場くたみんオープン など



# 平成28年度事業・決算報告

(カッコ内は参加、利用者数、利用回数、相談件数)

## 組織運営

- ・理事会5回、評議員会3回、正副会長会1回 開催
- ・会員の拡大と財源確保（会費収入 4,773,000円）

## 介護保険

- ・訪問介護事業（訪問介護73名、介護予防28名、9,818回）
- ・居宅介護支援事業（ケアプランの管理67名、539件）
- ・介護保険外サービス（2名、9回）

## 高齢者福祉

- ・要介護認定調査事業（42名）
- ・男の料理教室（6回、16名）
- ・ひとり暮らし高齢者等の内、希望者へ月2回食事サービス（61名、1,066食）
- ・赤十字奉仕団の協力でひとり暮らし高齢者、高齢者世帯へ給食サービス（1,489食）
- ・ねたきり高齢者等へ福祉機器の貸出し（ベッド3名、車いす27名、車いす搭載自動車59回）
- ・ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会（錦津会場19名、FC会場46名、久田見会場14名）
- ・ふれあいいきいきサロン活動の推進（50ヵ所）
- ・在宅介護者のつどいを開催（10名）
- ・いきいき健康講座を開催（4回、延53名）
- ・寝たきりの方へ布団乾燥サービスを実施（2名）



男の料理教室

## 障がい者福祉

- ・障がい者在宅生活自立支援事業（4名、203回）
- ・重度心身障がい者へ通院費の助成（89名、1,283枚）
- ・視覚障がい者へ町広報などの音訳サービス（2名）



おもちゃ病院

## ボランティア活動

- ・ボランティア団体等へ保険加入料の助成、活動機材等の貸出し
- ・福祉協力校及び福祉協力園の指定及び活動費の助成（町内全保育園、小・中・高等学校）
- ・サマーボランティアスクールの開催（3日間、受講者延37名）
- ・出張ボランティア講座の開催（9回、193名）
- ・ワークキャンプ事業によるボランティア体験 夢眠、東部デイサービスセンター等（2名）
- ・ボランティア団体支援、5団体へ活動費の助成
- ・「チョコっと」支えあいサポーター養成講座の開催（3回、21名）
- ・赤十字奉仕団による炊出し訓練・車いす体験（35名）
- ・ボランティア団体リーダー研修会開催（11名）

## 相談事業

- ・福祉総合相談の実施（21件）
- ・無料法律相談所の開設（6回、24件）

## 児童福祉

- ・育児支援事業（満1歳までの乳児に育児用品購入費助成 58名）
- ・おもちゃ病院の開設（利用者12名、おもちゃ22個）
- ・学童保育事業事務
- ・新入学児童お祝い事業（町内の小学校に入学する全ての児童に記念品贈呈76名）



サマーボランティアスクール

## 母子・父子福祉

- ・ 仲よし親子のつどいをナガシマスパーランド（三重県）で開催（小・中・高校生13名、大人9名）

## 地域福祉活動

- ・ 民生児童委員、福祉協力員との連携強化
- ・ 福祉活動推進員（自治会長）との連携
- ・ ひとり暮らしの高齢者世帯等訪問事業（延94回）
- ・ 地域の憩いの場づくりの推進  
（ホッとカフェ、久田見地区でのお試しカフェ）
- ・ 生活支援ガイドブックの作成・全戸配布
- ・ 町と協力し地区懇談会を町内6ヵ所で開催（58名）



久田見地区でお試しカフェ

## 援護活動

- ・ 生活福祉資金活用指導（借入4世帯4件）
- ・ 生活一時資金の貸付（4世帯）
- ・ 日常生活自立支援事業（4名）
- ・ 日常生活自立支援事業利用料の助成（3名）

## 共同募金事業

- ・ 共同募金運動（赤い羽根・歳末たすけあい募金）3,977,804円

## 啓発・広報

- ・ 広報紙「やおつ福祉だより」の発行（4回、117～120号）
- ・ 福祉映画会開催「きみはいい子」を上映（約110名）

## その他

- ・ 町老人クラブ連合会事務
- ・ いきいきサロン運営用具の貸出し
- ・ 福祉関係図書及びDVDの貸出し
- ・ 福祉関係者及び団体の活動援助



福祉映画会

## 基盤強化

- ・ 運営基金 平成28年度末積立額 7,244万円

皆様からの寄付金の一部は運営基金規程に基づき、運営基金として複数の金融機関に積立管理しています。運営基金の利息は町内で福祉事業を行うための貴重な財源となっています。運営基金は、必要となったとき等に理事会・評議員会の議決を経て取崩しを行い、町内の福祉のために使われます。なお、人件費には一切あてておりません。

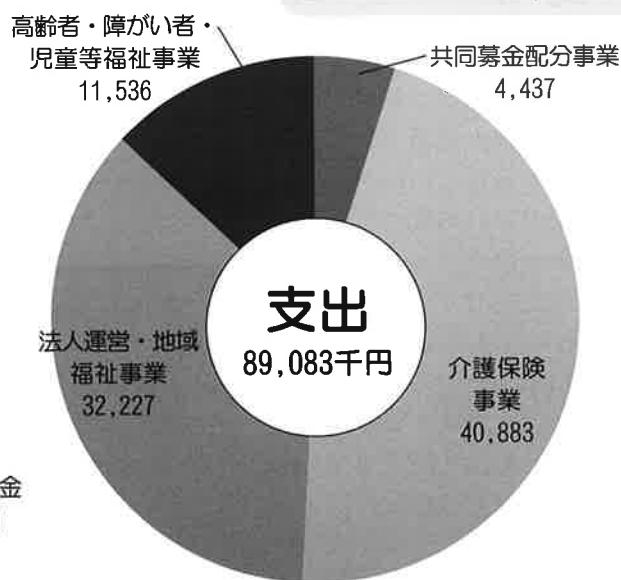
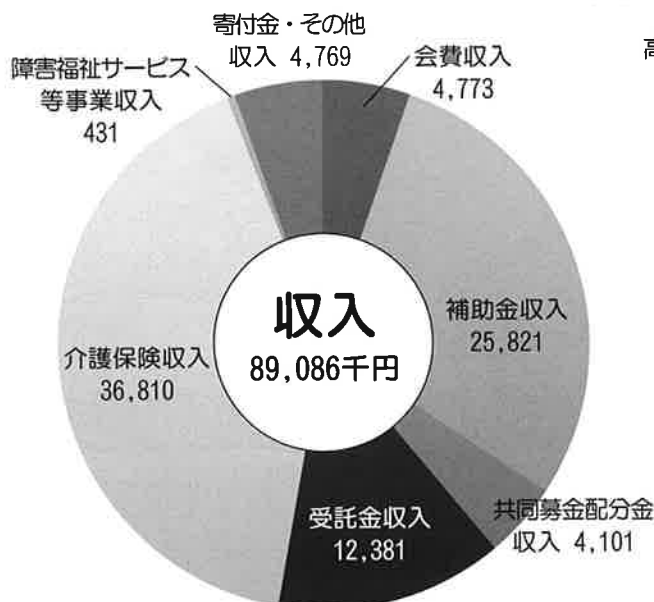
皆様からお寄せいただいた会費・寄付金・赤い羽根共同募金は次の事業等に使われます。

- 高齢者福祉……………高齢者世帯、ひとり暮らしの高齢者等への食事サービス
- 障がい者福祉……………視覚障がい者への声のサービス事業
- 児童福祉……………小・中・高等学校、保育園での福祉教育の推進
- 母子父子福祉……………母子父子世帯の日帰りバス旅行、新入学児童・生徒へお祝い品の贈呈
- 低所得者福祉……………一時的な生活資金の貸付け
- 地域福祉……………各地域でのふれあいいきいきサロン活動の推進
- 被災者福祉……………火事や自然災害による被災者へ見舞金の支給
- ボランティア活動…………ボランティア団体の活動支援（活動費の助成等）

# 決算の概要

※グラフの中の単位は千円

収入 89,085,288円  
支出 89,082,355円  
差引残額 2,933円



※詳細につきましては、八百津町社協のホームページにてご覧ください。

## 善意のともしび

(敬称略、順不同)

平成29年2月18日から5月29日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使用させていただき、他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

### 香典の一部を

#### ○一般寄付

吉田 日出子 (旭町)	100,000円	(亡夫 英夫 86歳 平成29年2月11日亡)
西山 博文 (前野)	100,000円	(亡父 金貢 94歳 平成29年2月7日亡)
長谷川 秀 (下石原)	100,000円	(亡父 久司 87歳 平成29年2月19日亡)
各務 茂 (可児市)	100,000円	(亡母 保子 82歳 平成29年1月15日亡)
富田 節枝 (菅原)	100,000円	(亡夫 昭雄 90歳 平成29年2月3日亡)
荒井 康之 (大門西)	200,000円	(亡父 睦夫 80歳 平成29年1月23日亡)
各務 博美 (薄野)	100,000円	(亡父 富雄 95歳 平成29年4月22日亡)
岡崎 定勝 (大宮)	100,000円	(亡母 今子 96歳 平成29年5月3日亡)
林 敬三 (峰)	100,000円	(亡母 喜代 87歳 平成29年4月29日亡)
池井戸 弘子 (入野)	100,000円	(亡夫 至誠 89歳 平成29年5月1日亡)
飯田 守継 (野上上)	100,000円	(亡母 逸枝 86歳 平成29年5月16日亡)
各務 勝洋 (菅原)	100,000円	(亡父 清春 81歳 平成29年5月19日亡)

### 社会福祉の為に

平成28年度岐阜県立八百津高等学校 1年3組一同

13,750円

豊可茂会

11,827円



# 社協新役員の紹介



社会福祉法の改正に伴い、評議員会において新しい役員（理事10名・監事2名（任期平成29年6月23日～平成30年に関する定時評議員会終結まで）が選任されました。

## 就任のごあいさつ

会長 柘植 伴美



日頃は、本会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。この度思いがけず再度会長に推挙され、引き続きその職を務めることになりました。もとより微力ではありますが、精いっぱい努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

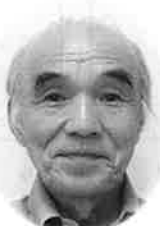
さて昨今、福祉を取り巻く環境は大きく変化しております。とりわけ地域においては、少子高齢化・過疎化の進行などにより、これまで地域を支えてきた相互扶助の体制が弱体化するなど福祉課題が顕在化してきています。誰もが住み慣れた家でいつまでも健康で生き生きと暮らせるよう、生活支援の体制づくりを中心とした地域福祉の充実を図ってまいり所存であります。どうか今後とも皆様方の格別なるご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



副会長  
額額 秀行  
(元特別養護老人ホーム施設長)



副会長  
大脇 富江  
(元デイサービス施設長)



理 事  
山口 瑞信  
(民生児童委員協議会会長)



理 事  
佐藤 孝充  
(医師)



理 事  
鈴木由美子  
(元民生児童委員協議会副会長)



理 事  
橋本 辰典  
(しおなみ施設長)



理 事  
額額かま子  
(赤十字奉仕団委員長)



理 事  
藤本 清久  
(町健康福祉課長)



常務理事  
永田 昭尋  
(社協事務局長)



監 事  
金井 三郎  
(元民生児童委員協議会会長)



監 事  
鈴木 尚武  
(元十六銀行勤務)

また、任期満了に伴い本会評議員（任期平成29年4月1日～平成32年度に関する定時評議員会終結の時まで）改選が行われ、次の17名が委嘱されました。（敬称略）

牧田健太郎（地区自治会会長）	吉田 泰子（ボランティア団体代表）	柘植 文子（保育園長代表）
石原 雅治（ // ）	白木 義彦（老人クラブ連合会会計）	佐合 重光（町商工会長）
尾関 光夫（ // ）	永田 義人（町身障者福祉協会会長）	今井 正明（NPOやおつ代表理事）
大鋸 豊（ // ）	加藤 辰司（校長会代表）	高木 直美（元民生児童委員）
渡邊 利行（ // ）	粕谷 孝信（社会福祉法人双和会理事長）	石黒喜美夫（ // ）
伊東 敏行（ // ）	渡辺 雅昭（連合遺族会会長）	



# 平成29年度事業計画



## 法人運営

- ・ 会員の募集
- ・ 理事会、評議員会、正副会長会の開催
- ・ 評議員選任・解任委員会の開催

## 共同募金運動

- ・ 共同募金  
（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）
- ・ その他の募金（災害義援金の募集等）

## 介護保険事業等

- ・ 訪問介護事業（訪問介護員の派遣）
- ・ 居宅介護支援事業（ケアプランの作成）
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービス
- ・ 要介護認定のための訪問調査
- ・ 介護保険外支援事業
- ・ 身体、知的障がい者、精神障がい者の方に対する居宅介護等事業



## ボランティアセンター事業

- ・ ボランティア活動者の育成
- ・ サマーボランティアスクールの開催
- ・ ワークキャンプの開催
- ・ 出張ボランティア講座の開催
- ・ 「チョコっと」支えあいサポーター養成講座の開催
- ・ ボランティア団体リーダー交流、研修会の開催
- ・ ボランティア団体の活動支援
- ・ ボランティア活動保険加入料の助成
- ・ 災害ボランティアセンターの立上げ訓練の実施

## 地域福祉事業・企画広報

- ・ 広報紙「やおつ福祉だより」の発行
- ・ 法人化30年記念社会福祉大会の開催
- ・ 社協の見える化の推進
- ・ 福祉総合相談の実施（随時受付）
- ・ 無料法律相談所の開設（偶数月）
- ・ 生活困窮者に対する支援
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 地域の支え合い体制づくりの推進
- ・ 小地域福祉活動の推進
- ・ 民生児童委員、福祉協力員、福祉活動推進員との協力、連携
- ・ ふれあいいきいきサロン活動の推進
- ・ 地域の憩いの場づくりの推進
- ・ 生活支援ガイドブックの改訂・配布
- ・ 福祉に関するDVD等の貸し出し
- ・ いきいきサロン等で使用する器材、レクリエーション用具の貸し出し
- ・ 福祉関係団体の活動支援

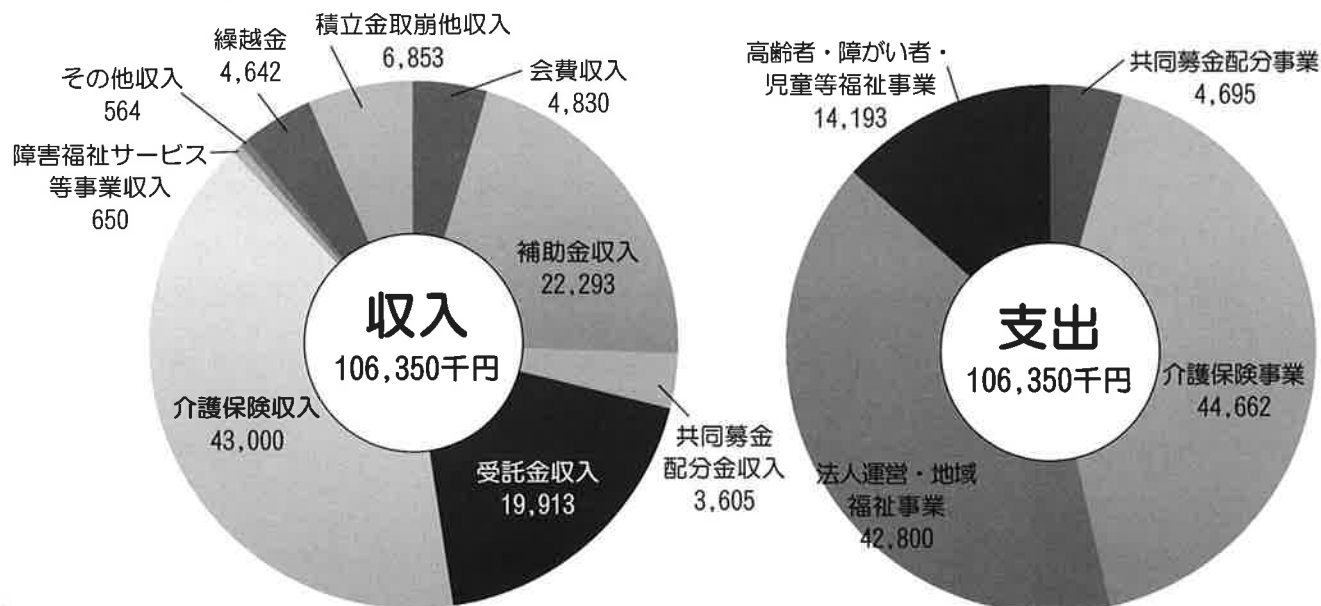
## 高齢者・障がい者・児童等福祉事業

- ・ 重度心身障がい者等へ通院費の助成
- ・ 目の不自由な方へ広報等の音訳サービスの実施
- ・ ひとり暮らしの高齢者等訪問事業
- ・ 寝たきりの方へ布団乾燥サービス
- ・ 車いす、松葉づえ等福祉用具の貸出し
- ・ 車いす搭載自動車の貸出し
- ・ 乳児の紙おむつ等の購入費の助成
- ・ 福祉協力校、協力園の指定（町内の全学校、全保育園）
- ・ ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等へ食事サービス実施
- ・ いきいき健康講座の実施
- ・ 男の料理教室の開催
- ・ 新入学児童お祝い事業
- ・ おもちゃ病院の開設
- ・ 仲よし親子のつどいの開催
- ・ 生活福祉資金の活用指導
- ・ 生活一時資金の貸付
- ・ 災害見舞金の支給
- ・ 学童保育の運営支援
- ・ 産前・産後ヘルパーの派遣
- ・ 食料支援の体制づくり



# …予算の概要…

※グラフの中の単位は千円



※詳細につきましては、八百津町社協のホームページにてご覧ください。

○会費は次の事業の財源に使わせていただきます。

地域のために	いきいきサロンへの活動費の助成 福祉協力員の活動の推進 地域の憩いの場づくりの推進 支えあいサポーター講座の開催他	2,278千円
児童・母子父子福祉のために	乳児が使う紙おむつ等の育児用品の購入費の助成 児童・生徒を対象としたボランティアスクールの開催 産前・産後ヘルパーの派遣 おもちゃ病院の開設他	393千円
高齢者・障がい者福祉のために	ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯等への食事サービス 目の不自由な方へ広報等の音訳サービス 福祉用具、車いす搭載自動車の貸出し 赤十字奉仕団の協力による給食サービス他	1,056千円
ボランティアの活動の推進のために	ボランティア団体への活動費の助成 中・高校生の福祉施設での介護体験の実施 ボランティア活動保険の加入料助成 ボランティア団体リーダー研修会等の開催他	519千円
そ の 他	生活一時資金の貸付 男の料理教室の開催 新しい福祉課題の調査・研究 福祉講演会の開催他	584千円

# 地域の支えあい活動を進めます

介護保険制度の改正により、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が平成29年4月より始まりました。本町の高齢化率は36%を超え、過疎化も進む中で、今まで以上に地域での支えあいが重要になってきます。

今は自分でなんとかできていることが、5年後・10年後を考えたときに不安を覚える方も少なくないのではないのでしょうか。

本会では、支えあいの仕組みづくりを図るべく、お元気な方ならどなたでも活躍できる「チョコット」支えあいサポーター養成講座を今年1月から2月にかけて3日間にわたり21名の参加をいただき開催しました。

講座の最終日には、17名の方にサポーターとして登録をいただき、本年度中の支えあいボランティア団体設立を目標に取り組みを行っていきます。



総合事業についての説明後、クロスロード



先進地による取り組み事例の発表

## 参加者の声から

- ・高齢化が進む中、「チョコット」ボランティアは必要な事です。まだまだ決定的な事は出来ないと思いますが今後も養成講座を開いて下さい。
- ・皆さんの色々の意見が聞けて大変良かったです。
- ・この講座に参加してこれからの自分の生き方や助け合いの仕方等について考える時間を持てた事が良かったと思います。



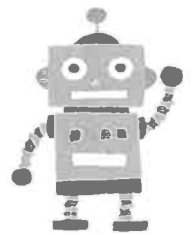
今後の活動に向けた意見交換

サポーター活動に関心のある方は、地域福祉係（担当：平田）までご連絡下さい。



# おもちゃ病院を開催しました

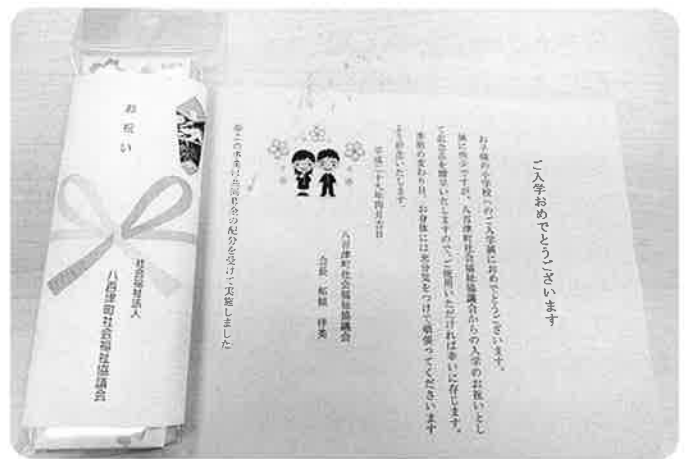
6月10日（土）、おもちゃ病院を開設し、34個の壊れたおもちゃについて修理の申込みがありました。町内のおもちゃドクターボランティアの方々が自前の道具を持って集まり、協力しながら故障原因を探したり、修理の仕方を考えたりして壊れた個所を直していきました。



## 新入学児童へお祝い品を贈呈しました

新入学児童のお祝い事業として、町内の5つの小学校へ入学された児童のみなさんに文房具を贈呈させていただきました。今年度は72名が元気に入學されました。

（※共同募金の配分金事業）



## ほっとカフェほくぶが開催されています

北部地域（赤薙、北山、白橋）の方の憩いの場「ほっとカフェほくぶ」が北部農村センターで開催されています。

5月19日に開催されたカフェでは、集まった30名ほどの皆さんが、ボランティアの方が入れたコーヒーを飲みながら山菜がとれた話、田植えがはじまった話などしながらワイワイガヤガヤと楽しいひと時を過ごしました。



# お試しかフェを開催しました

地域の方が年齢を問わず集い、ふれあいができる憩いの場を3月17日（金）、21日（火）、24日（金）の3日間、久田見でお試しか開催しました。

合計で204名の方の参加があり、準備したコーヒーや紅茶などを飲みながら話に花が咲きました。2日目は手作りケーキが飲み物に添えられ、3日目には移動販売車が来て買い物をする人で大賑わいになりました。

また、運営には久田見地区の福祉協力員を中心とした方々にボランティアとしてご協力いただきました。ご参加、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

## 参加された人たちの感想

- ・年代を超えて話ができてよかった。
- ・家が近い方は歩いてみえ、介護予防にもつながる。
- ・皆さんの顔がみれて嬉しい。
- ・同じような年齢の方が多く、共通の話題もでき楽しませていただきました。
- ・男性の参加者も比較的に多かった。
- ・懐かしい方に朝から会え、話がどんどん弾んで楽しかったです。
- ・身近な方々と会えて話し合いの場として、絶好。続けてほしいです。



シフォンケーキ♡



男性の方も多く参加されました



移動販売車に行列ができました

# 地域の憩いの場 くたみんが5月17日からオープンしました

毎月、水曜日に開設を予定しております。

高齢者の方、子育て中の方

どなたでも気軽にお越しください♪

※日時は毎月、東部地区を中心に回覧いたします。

